

川崎市長

福田紀彦

田村淳

特別対談!

川崎市は特別市をめざします

川崎市は、川崎をもっと住みやすいまちにするために、特別市（特別自治市）の実現をめざしています。この度、福田市長と田村淳さんが、これからの川崎市について語り合いました。

この動画を通して私たちの未来を

私たちのまちなみませんか？

一緒に考えて

田村淳 (タレント)

1973年12月4日生まれ、山口県出身。1993年、ロンドンブーツ1号2号結成。コンビとして活躍する一方、個人でもバラエティ番組に加え、経済・情報番組など多ジャンルの番組に出演。300万人超のフォロワーがいるTwitter、YouTube「田村淳のアーション」の開設。オンラインコミュニティ「田村淳の大人の小学校」を立ち上げるなど、デジタルでの活動も積極的に展開。2019年4月に慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学。2021年3月修了。タレントの枠を超えて活躍の場を広げている。

配信中

福田市長と田村淳さんの対談動画はこちら

川崎市は特別市をめざします



川崎市 YouTube

<https://youtu.be/V7kRL3ObaV0>



川崎市 総務企画局 都市政策部
地方分権・特別自治市推進担当
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

☎ 044-200-0057

☎ 044-200-3798

✉ 17tihobu@city.kawasaki.jp

回覧

特別対談！ 福田市長 & 田村 淳 「川崎市は特別市をめざします」

川崎市がめざす特別市（特別自治市）について、皆さんに知っていただきたいと思います。

まったく新しい自治体の形です。

二重行政って
どういうこと？

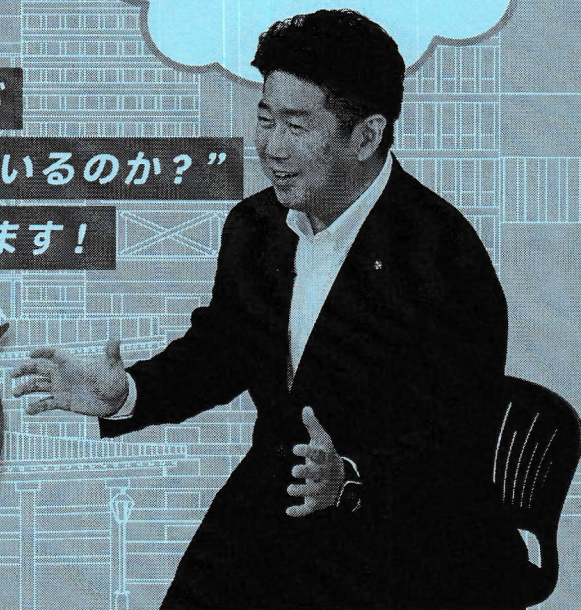
福田市長が

“川崎市が何をめざしているのか？”

田村淳さんに語ります！

特別市ってなに？

皆さんに
分かりやすく
お伝えします。



特別市（特別自治市）とは

- 川崎市が神奈川県の区域外となる制度です。
- 川崎市が県の機能をすべてもち、権限と財源を市に一本化します。

特別市のイメージ



川崎市が特別市として
神奈川県の区域外となり、
新しい基礎自治体となる

特別市になると、こう変わります。

- 二重行政を解消し、市民サービスが向上します。
道府県、指定都市で分かれている業務を統合し、窓口を一本化することで、手続きの簡略化など、市民の利便性が向上します。
- 素早い対応ができるようになります。
県を通さず国と直接やり取りすることで、新型コロナウイルス感染症対応や災害対策も二ーズに沿った対応が可能になります。